

RYUTOPIA MAGAZINE

2009 summer vol.17

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

特集：
“ハイドン・イヤー”に贈る連続演奏会
「りゅーとぴあ・ハイドン・ツィクルス」
完全ガイド

- Noism Report
- りゅーとぴあ能楽堂
シェイクスピアシリーズ「テンペスト」
津村禮次郎インタビュー

- プンダバ★オルガン
- パートナーショップ
- 感動の余韻
- イベントカレンダー

SPOTLIGHT interview 山本真希

 りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
<http://www.ryutopia.or.jp>

RYUTOPIA MAGAZINE

2009 summer vol.17

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

SPOTLIGHT
interview
山本真希
Maki Yamamoto

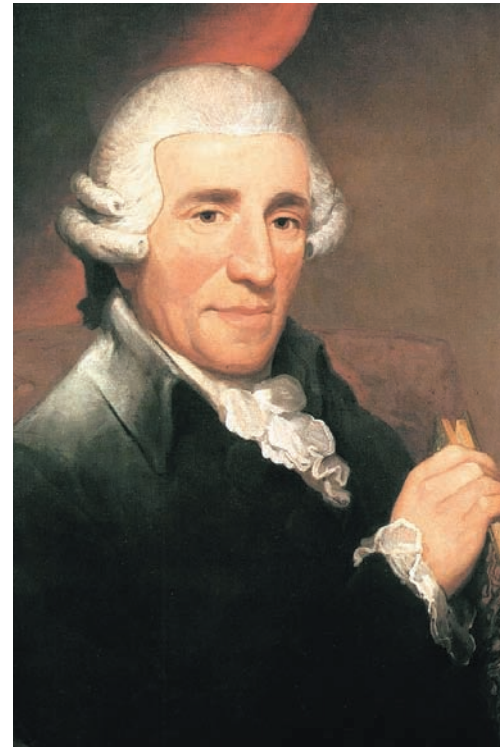


RYUTOPIA MAGAZINE 2009 summer vol.17 2009年6月1日発行
発行/りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内) TEL025-224-7000(事業課) <http://www.ryutopia.or.jp>

 りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館

「りゅーとびあ・ハイドン・ツィクルス」 完全ガイド

超個性派ピアニスト、グレン・グールドは、『ハイドン…最も過小評価されている最も偉大な音楽家だ!』と述べています。フランツ・ヨーゼフ・ハイドン、その才能は過小評価される様な並の物ではありません。りゅーとびあ・ハイドン・ツィクルスを通じて、ハイドンの音楽に深く触れ、その響きの素晴らしさをご堪能ください。



フランツ・ヨーゼフ・ハイドン(1732~1809)
トーマス・ハーディによる肖像画



作曲家の素顔に迫る!

本当はとっても面白いハイドン

恵まれなかった「家庭の味」
ハイドンが人並みに両親と過ごしたのは五歳半までで、それ以降は寄宿生活などのため共に暮らす事は二度とありませんでした。彼は幸せな家庭生活に一生縁がなかった反面、自立が早く、大人との付き合いから、対人関係の巧みさを身につけていきます。

ほぼ独学だった作曲
6歳〜8歳までいたハインベルグの音楽学校で基礎は習ったものの、8歳から9年間寄宿生として過ごしたウイーン楽友協会では、コレリやヴィヴァルディなどの演奏を聴く事や、教科書での必死の勉強で自分の物にしました。

ストリート・ミュージシャン
1749年、友人のおさげ髪をイタズラ心で切った罪で楽友協会追放になったハイドンは、先輩の家に居候しながら「流し」(日本のような酒場のギター弾きではなく、トリオやクアルテットの路上演奏)で生計を立て始めましたが、その質の高さからまたたく間にリーダー的存在になり、チェコ、ハンガリーなど外国のバンドも

束ねる様になって、カリスマ的な地位を築きます。そんな生活を10年も続けていくうち、貴族の間ではハイドンの才能と人柄が知られる様になります。貴族の館に招かれ演奏できる光栄に恵まれ、彼の才能、人柄を独り占めにしたと思う貴族が現れます。

モルツィン伯爵とエステルハージ侯爵

1760年、ハイドンは音楽好きのフュールンベルグ男爵の紹介で、チェコのモルツィン伯爵に召抱えられました。この館にはオーケストラがあり、楽長として作曲、指揮、オケの業務管理をするなど、まさに「パパ・ハイドン」の始まりとなりました。

一年半後、この館は経済危機に陥りハイドンは職を失うものの、すぐに別の貴族が手を差し伸べました。それこそ、ハイドンがほぼ一生関わりを持つ事になる、エステルハージ侯爵です。優秀なオケと合唱団のあるこの館に副楽長として就任したハイドンは、多くの交響曲、弦楽四重奏曲を書いて演奏しました。楽員や何より侯爵からとても愛された「パパハ

イドン」は、その才能に嫉妬した楽長ヴェルナーの嫌がらせに耐えながら、楽員同志のいさかいを極め、相談にも乗るなど多忙を極め、絶大なる信頼を得ていました。まさしく「上司にしたい男No.1」です。

楽長ヴェルナーの死去(1766年)で、名実共にNo.1になったハイドンの素敵な働きの中に、「休暇を返上して演奏しろ」という侯爵に反発する楽員の気持ち、楽員が一人、また二人舞台から消えていく「告別交響曲」という曲で訴え、侯爵に理解させたという逸話も残っています。これこそ「パパ・ハイドン!!」「技あり」です。

愛人と心の友モーツァルト

26歳で結婚したものの、妻は大変な「悪妻」! 不幸な結婚生活からハイドンは、ルイジア、マリアンネ、シュレーター夫人と生涯に三人の愛人を作ります。特にマリアンネには彼女の急死に、「交響曲第99番」の第二楽章を書き、追悼の念を表したほどです。

モーツァルトもハイドンを本当の父親の様に感じ、慕っていました。1785年、モーツァルトは6曲の「ハイドン四重奏曲」をハイ

ドンに捧げ、ハイドンがその才能に深く感動したことから、二人の芸術家の心の交流が始まります。ハイドンはモーツァルトの才能に刺激され、「作品50」、「作品64」という弦楽四重奏曲集を作り、二人の交流はモーツァルトの死まで続きました。

英国で大成功を遂げた晩年

ハイドンの音楽は、晩年の作品を中心にヨーロッパ中に広く知れわたっていました。そんな中、英国の興行主ザロモンの招きでハイドンは1792年、1794年の二回渡英することになります。そして、英国での人気はなんとアイドル並みの凄さ! 「ロンドン・セット」と呼ばれる12の交響曲は、この頃に作曲されました。

自己の成功を「貧乏で何も無かった事の成果」と語るハイドンは、莫大な財産を世話になった人全てに贈与するべく、事細かな「遺言書」を残して、1809年5月31日あざやかに散っていきます。《ユーモアがあり、謙虚で人柄も良く、しかも、おそろしい程の才能!》これこそハイドンの真の姿なのです。

文・篠原英和 新日本フィルハーモニー交響楽団
ウヴァイオリン奏者

「りゅーとびあ・ハイドン・ツィクルス」公演日程

- Vol.1 交響曲 “交響曲の父ハイドン”
「茂木大輔のオーケストラ・コンサートNo.5」
2009.5.31(日) 16:00開演
- Vol.2 声楽曲 “オラトリオ・リート・オペラ作曲家ハイドン”
「1コイン・コンサートVol.41」
2009.6.2(火) 11:30開演
- Vol.3 ピアノ曲 “ソナタ形式の確立者ハイドン”
「アレクサンダー・コプリン ピアノ・リサイタル」
2009.9.27(日) 16:00開演
- Vol.4-6 弦楽四重奏曲 “弦楽四重奏の父ハイドン”
「クアルテット・エクセルシオ 3回シリーズ演奏会」
2009.9.29(火)、10.20(火)、10.30(金) 各日19:00開演
- Vol.7 協奏曲 “オルガンで聴くハイドン”
「山本真希オルガンリサイタルシリーズNo.8」
2009.11.14(土) 17:00開演
- Vol.8 ファイナーレ “伝統のハイドン” 「アダム・フィッシャー指揮:
オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー」
2009.12.1(火) 19:00開演

※会場はvol.4〜6がりゅーとびあスタジオA。その他は、りゅーとびあコンサートホール。

交響曲

Symphony



Vol.1 「茂木大輔のオーケストラコンサート(5/31)」

Vol.8 「オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー(12/1)」

ピアノ・ソナタ、ヴァイオリン・ソナタなどはよく耳にしますが、交響曲は、簡単にいえばオーケストラで演奏されるソナタと考えることができます。ソナタとは、もともと器楽曲をあらわす言葉で、近代ではソナタ形式による器楽曲のことをいいます。ソナタ形式とは大まかにいって、主題(テーマ)の呈示部・展開部・再現部で構成される形式です。なぜこんな形式ができたのかというと、音楽はもともと声楽(歌詞)もなく、舞曲などの目的のある音楽でもない、純粹な器楽曲をいかに退屈させずに聴かせるかという工夫から生まれたものです。ハイドンとはまさに音楽史の上で、ソナタ形式や交響曲を自身の音楽活動の中で完成へ導いた作曲家です。彼の交響曲はソナタ形式の典型であり、その後のモーツァルト、ベートーヴェンをはじめ近代の交響曲の母胎となったものです。器楽曲をいかに魅力的に聴かせるかという工夫の数々、交響曲を理解する鍵が彼の作品にはあるといえるでしょう。特に後期の第104番「ロンドン」など、ロンドンで書かれた作品は一般市民対象の有料演奏会のために書かれた聴き応えのあるものです。

ハイドンの時代、現在我々が耳にしているピアノはまだ生まれていませんでした。初期はチェンバロやクラヴィコードが、後期になつてからフォルテピアノ(現代のピアノの前身)が広まってきたようです。当時の楽器は鍵盤数も少なく、また音量も小さい発展途上の楽器。それでもハイドンはこの楽器に大きな可能性を抱き数多くの作品を書き残しました。ハイドンがピアノ・ソナタを作曲し始めた頃は、それまで貴族の娯楽であった音楽が、市民レベルでも楽しめるようになる過渡期でもありました。楽長として在籍していた、エステル・ハージ宮廷の求めに応じて作曲されたピアノ・ソナタが、ウィーンで出版されると大人気となり、さらなる要望に応える形で

ハイドン万歳!

りゅーとびあスタッフより

ハイドン・ツィクルスを企画するにあたって改めてハイドンの偉大さを感じました。大きな意味でビートルズなどのポピュラー音楽も含めて近代の西洋音楽の源流はウィーン古典派にあるといえますが、その母胎がパパ・ハイドンなのです。



Vol.3
「アレクサンダー・コプリンピアノ・リサイタル(9/27)」

次々に新作が発表され、ハイドンの名はヨーロッパ中に知られるようになったのです。

アレクサンダー・コプリンのリサイタルでは、この頃に作曲されたソナタと変奏曲、そしてベートーヴェンがハイドンに献呈した第一番のソナタを演奏します。世界的に活躍するコプリンは、2003年の浜松国際ピアノコンクールで最高位に輝くなど、日本でも人気の若手ピアニストです。

ハイドン万歳!

りゅーとびあスタッフより

コプリンは自身のリサイタルに必ずハイドンのソナタを取り上げています。なぜなら「ハイドンはピアノ音楽の原点だから」(コプリン談)。なお今回は、新潟でのリサイタルだけのための来日です。お聴き逃しなく!

声楽

Vocal



鈴木准 鈴木真理子



多田羅迪夫 岩下晶子

Vol.2
「1コイン・コンサート Vol.41(6/2)」

ハイドンの声楽曲といえはオラトリオの《天地創造》、《四季》が飛びぬけて有名で、逆にそれ以外はほとんど知られていません。作品がないのかといえれば決してそうではなく、オラトリオもほかに2曲、ミサ曲10数曲ほか多くの教会音楽、カンタータ、合唱曲、重唱曲、アリアなど様々な形式の声楽曲、50曲に上る歌曲、さらにはカノンや民謡編曲、そして15曲余のオペラまで、現存するだけでも様々な作品が残されています。近年のヨーロッパを中心とするバロックオペラ復興ブームの一端として、ハイドンのオペラの復活上演も盛んで、日本でも最近《月の世界》、《騎士オランダ》が上演されています。

知られざる膨大なハイドンの声楽曲の魅力の一端をお伝えする

の6月2日の1コイン・コンサートです。代表作のオラトリオに加え、オペラ、歌曲に焦点を絞って、他の作曲家たちの作品も交えながら、ハイドンの「歌」の魅力を活かす形にします。一度は聴いておきたい大作オラトリオの中の名曲、珍しくも興味深いオペラの音楽、モーツァルトやシューベルトの先駆けとなった清楚で愛らしい歌曲。いずれも「パパ・ハイドン」の豊かな人柄を表す作品です。

ハイドン万歳!

りゅーとびあスタッフより

若手歌手でハイドンをと企画したところ、なんと先生(藝大音楽科教授)の多田羅迪夫さんのほうから「私が出ましようか」との予想外の嬉しい申し出。1コインとして破格のキャスト。定評あるオラトリオなどに乞うご期待!

弦楽四重奏曲

String Quartet



Vol.4~6
「カルテット・エクセルシオ(9/29、10/20、10/30)」

交響曲に次ぐ多作のジャンルは弦楽四重奏曲。約60曲に及ぶ弦楽四重奏曲は、10代後半から最晩年に至るまで、その生涯にわたって作曲されていることから「弦楽四重奏の父」と呼ばれています。そして弦楽四重奏曲は、ハイドンの人生の転換点を中心に作曲されていることも見逃せません。ウィーンの聴衆を意識して書いた「作品17」と「作品20」。モーツァルトとの出会いがきっかけになった「ロシア四重奏曲」。プロイセン(ロシア)王フリードリッヒ二世に捧げた「ロシア四重奏曲」。そして晩年の傑作「エルデーデイ四重奏曲」で頂点を築き、次作の「ロプコヴィッツ四重奏曲」と未完に終わった「作品103」などは、近代の弦楽四重奏への扉を開いた

作品であるといえるでしょう。今回は「弦楽四重奏で綴るハイドンの生涯、その人物、その作品」をテーマに、3回シリーズでハイドンの名作四重奏曲を紹介いたします。出演する「カルテット・エクセルシオ」は、1994年に結成、年間80回の演奏会を行っている日本では数少ない常設の弦楽四重奏団です。

ハイドン万歳!

りゅーとびあスタッフより

ハイドン・イヤーの今年、このシリーズで弦楽四重奏におけるハイドンの偉大さを再認識してみたいかがでしょう。なお演奏会場は、弦楽四重奏を聴くにはもってこいの、りゅーとびあスタジオA(定員100名)。チケットのご購入はお早め!

盛り上がる2009年「ハイドン・イヤー」のヨーロッパ

「ハイドン音楽祭」の 主役オーケストラによる 貴重なコンサート!



オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー

ン・フィルハーモニーは、1987年にアダム・フィッシャーによって設立されました。その目的はハイドンの作品を作曲家自身が生活し、活動した場所で開催すること。そして、ハイドン時代の伝統を継承するオーケストラとハンガリーの音楽家を集め、ハイドンの伝統を受け継ぐオーケストラをつくることでした。ハイドンが30年間にわたって生活し活動したアイゼンシュタットのエステルハージ宮殿、その中にあるハイドン・ザールを本拠地とし、毎年開催されるハイドン音楽祭の主役を務めています。

国立歌劇場やバイロイト音楽祭の指揮者を務めるほか、世界の著名なオーケストラの指揮や、ハンガリー国立歌劇場の音楽総監督なども務めています。

今回の日本公演は全国の主要公共コンサートホールで構成するネットワーキング会議が招聘し、りゅーとびあ、札幌コンサートホール、京都コンサートホール、アタロス福岡、さらにサントリールホールなどでも演奏会が開かれます。各地で多少プログラムが異なりますが、りゅーとびあでは唯一オール・シンフォニー・プログラムが生まれ、ハイドンの真髄である交響曲を3曲じっくりと堪能いただく貴重な機会となります。ツィクルスの最後を飾るにふさわしい全国唯一新潟のみの演奏会。くれぐれもお聴き逃しのなきように!

(※) 今回の来日メンバーに入るかどうかは4月現在未定。



8
Vol. **8**
フィナーレ

“伝統のハイドン”

アダム・フィッシャー指揮:
オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー

2009年12月1日(火) 19:00開演

S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円 C席3,000円

■曲目: 交響曲第92番「オックスフォード」、交響曲104番「ロンドン」ほか

発売日: 一般9月5日(土)・N-PAC先行9月4日(金)

Vol. 7 協奏曲
“オルガンで聴くハイドン”
～トランペットとオルガンによる
ハイドンの名作協奏曲～

りゅーとびあ専属オルガニストの山本真希と、東京交響楽団首席トランペット奏者の佐藤友紀が共演して、ハイドンの「トランペット協奏曲」や、ハイドンのテーマをモチーフにしたブラームスの作品などをお贈りします。
※詳しくはP11の「アンダー★オルガン」、P22の公演情報をご覧ください。

ハイドン・ツィクルス制覇に挑戦!
全8回ご来場のお客様に
「音楽チケット・クーポン」を
プレゼント!

Vol.1「茂木大輔のオーケストラ・コンサート」に来場の方にハイドン・ツィクルス・スタンプカードをお渡しいたします。Vol.1～8のツィクルスに全回ご来場されてスタンプを押された方には、Vol.8「オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー」の公演終了後に「りゅーとびあ音楽チケット・2,000円クーポン券」(2010年の指定音楽公演のチケット購入の際に2,000円分として使用できます)をプレゼントいたします。

ハイドン没後200年記念日(命日)の5月31日、りゅーとびあでは「茂木大輔のオーケストラコンサート」を皮切りに連続演奏会「りゅーとびあ・ハイドン・ツィクルス」がスタートします。このツィクルスの主役、12月1日の「アダム・フィッシャー指揮・オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー」はヨーロッパのハイドン・イヤーでも主役をつとめます。5月31日、ハイドンの聖地アイゼンシュタット(オーストリア)で毎年開催されているハイドン音楽祭において、ハイドンゆかりのエステルハージ宮殿ハイドン・ザールで開催、2000年記念演奏会が開かれ、アダム・フィッシャー指揮・オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニーによりオラトリオ《天地創造》が演奏されます。この演奏会は政府関係者などが多数臨席、一般のチケットは入手困難を極めていそうです。また、TV収録もあり、日本ではNHK・TBSで放送が予定されているそうです。ハイドンという音楽家がいかに重要視され、またその存在価値がますます高まっていることを示すものだといえます。

「りゅーとびあ・ハイドン・ツィクルス」の公演情報の詳細は、P22・P26～27をご覧ください。

磨き抜かれた肉体が魅せる美の結晶



Noism
Noism Report
photo:鹿摩 隆司

Noismとしての活動も早5年。昨年は春のワシントン公演成功を皮切りに、夏には『Nameless Hands—人形の家』を上演し舞踊界に大きな衝撃をもたらすなど、一年を通して全力で走り抜けた。注目の高まりに応えるかのように、成熟を増すカンパニー。そんな中いよいよ、待望の新作『ZONE～陽炎 稲妻 水の月』が幕を開ける。2009年6月。Noism09として迎える新たなステージで、彼ら是一体何をみせてくれるのだろうか……。

この夏発表する新作で、新国立劇場との共同制作という初の試みに挑むNoism09。その上演に先駆け、4月某日、マスコミ向け公開リハーサルが開催された。

会場となったのは、東京・初台にある新国立劇場内リハーサル室。当日は芸術監督の金森稜、バレエ・ストレスの井関佐和子をはじめ12名に及ぶ全メンバーが集結し、スタジオは期待と熱気、そして緊張感で満たされていた。

新作『ZONE～陽炎 稲妻 水の月』がテーマとするのは、「専門的身体の復権」だ。金森は言う。「Noismは日本の舞踊芸術界で唯一専門的な活動の場を与えられている集団。新国立劇場もまた、専門性を追求する劇場。この共同作業だからこそ叶う専門的領域・ZONEを追い求めたい」。また今作では、金森と井関がダンサーとして出演するという嬉しいニュースも。とはいえ、それも、盤石の技量を持つ両者が加わることで、「専門的身体」をより強固なものにする意志のあらわれだと話す。

舞台は二部仕立てにより展開。一方はバレエ



片や長い月日がかけて築き上げた肉体が織りなす動きと、片や丹念に培ってきた身体の基盤を壊していく動き。相反するムーブメントをひとつの舞台で踊りこなすのは、ダンサーにとって真の実力を試される場所でもある。

片や長い月日がかけて築き上げた肉体が織りなす動きと、片や丹念に培ってきた身体の基盤を壊していく動き。相反するムーブメントをひとつの舞台で踊りこなすのは、ダンサーにとって真の実力を試される場所でもある。

「現在の舞踊界は誰もが振りを行う時代。素人の身体が蔓延している今だからこそ、専門家として高みに向かっていきたい」と、想いの丈を口にした金森。さらに今回は、2007年の作品『PLAY 2 PLAY』でタッグを組んだ建築家・田根剛とフラッシュンデザイナー・三原康裕とのコラボレーションが再び実現。そこからも、「専門性」に重きを置く確かな意図が見て取れるかのようだ。


舞踊、空間、衣裳の専門家たちの出会いは、二体どんなZONEを産み落とすのか。そしてNoism09が提示するZONEとは。金森がボツリと呟いた言葉が、耳に残る。「ハードルは高いですよ。だって、世界に見せても恥ずかしくないカンパニーを作りたいから……」。新潟から東京へ、さらに世界へと。Noism09と金森稜が目指す、新たなステージの行方を見撃したい。

取材文：小野寺悦子

公演情報

Noism09 ZONE

～陽炎 稲妻 水の月



新潟公演

- 2009年6月5日(金)～7日(日)
- 平日19:00・土日17:00開演
- 一般5,000円 / 学生2,500円(全席指定)
- りゅーとぴあ 劇場

東京公演

- 6月17日(水)～21日(日)
- 平日19:00・土日15:00開演
- A席5,250円 / B席3,150円(全席指定) **[前売券は完売]**
- 新国立劇場 小劇場

研修生カンパニー「Noism2」立ち上げ決定!

メンバー募集!!

オーディションを開催!!

りゅーとぴあでは、2009年9月にNoism付属の研修生カンパニーNoism2(ノイズム・ツー)を設立する運びとなりました。Noism2では、舞踊芸術そして自身の身体と向き合い、日本の舞踊界の未来を切り開いていく若い舞踊家の育成を目指します。メンバー募集オーディションの詳細は、りゅーとぴあNoism2オーディション係(TEL.025-224-7000)、またはNoismホームページ(<http://noism.jp>)までお問合せください。

※Noism2立ち上げに伴い、現在のNoism09は、Noism1(ノイズム・ワン)と名称を変更し、引き続きNoismのメインカンパニーとして活動します。今後ともご支援の程よろしく願いいたします。

津村禮次郎

Reijiro Tsumura

りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ最新作

第六弾「テンペスト」(空気の精 エアリエル役)



シェイクスピアの名作に、和の精神と手法、さらに能楽堂を使って新たな輝きを与え続けているりゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ(RNS)。2004年の『マクベス』に始まり、『冬物語』はヨーロッパに招聘され新鮮な驚きと感動を与え、圧倒的な評価を得た。満を持しての新作『テンペスト』。妖精エアリエル役の津村

禮次郎氏に意気込みを聞いた。

津村さんはRNSの『ハムレット』をご覧になったそうですが、いかがでしたか。

「いやあ、びつくり(笑)。ハムレットが能舞台の階の前に座ってじっと動かず、心のイメージを表現していた。スティックなハムレットの演技、人形ぶりを効果的に使った演出も良かった。私も色々やっていて、シェイクスピアも何回かやっているんですが、それは古典的な手法で演じたもの。栗田(芳宏)さんの演出はユニークでした」

先生の経歴を見ますと、『橋大学の経済学部の出身ですが。

「大学の能楽サークルに入って津村紀三子に師事していたのですが、そのうち師匠の家に下宿し、稽古だけでなく、能楽の世界の勉強をしているうちにズルズル(笑)。まあ、伏線はありまして、高校の頃は

その妖精の役ですが。

絵描きになりたかったんですが、親に反対されたり美術の教師も普通の大学への進学を勧めたので一橋に入ったんですけど、自分の意志を曲げたことに対して多少後悔の念もありまして、もちろん能は好きでしたから、今度は妥協したくない」と

「可愛かったり、やんちゃだったり、時に意地悪だったり…。面をつけてやれるのはこの年齢の能役者としてはありがたい。表情のない面をどう見せるかが腕の見せ所。(演技プランは)これからですが、主人から最後に解放される場面、面をつけて空に舞い上がっていくところを、能のように幽玄に見せたい。そこで観客の方にも解放感を感じてもらえれば…。単に面白かっただけじゃなくて、入場料以上の価値はあると思うだけじゃ嬉しいですね。今までの作品では歌舞伎や文楽の方と共演されたそうですが、能楽師は初めてのことです。不安も感じますが期待もしています。何がどう面白くなるか分かりませんが、妖精役なので「楽しませます」と予言しておきます(笑)。ぜひ生の舞台ならではの「体感を楽しんで下さい」

「師匠は新作を10作ほど作っていて、そのうち2作を私が20代で制作に当たったのですが、師匠の想いを背負いきれなかった。それで45過ぎてから一遍トレースしてみた。でも、僕には合わないところがある。そこで林望さんに頼んで僕に合わせて改作してもらった。それからですね」

シェイクスピアの『テンペスト』については。

「いい作品です。シェイクスピアが老境に入つての作品で、世阿弥が鳥流しに遭つた時のことを想ったりします。主人公プロスペローは国を奪われて孤島に住んでいて、それは彼にとつて悲劇だけど、娘の幸せのために最後に国を奪つた敵をゆるす。悲劇を超えた達観というか、シェイクスピアはもう一つ高いところから世の中の移ろいを見ているのかな、と」

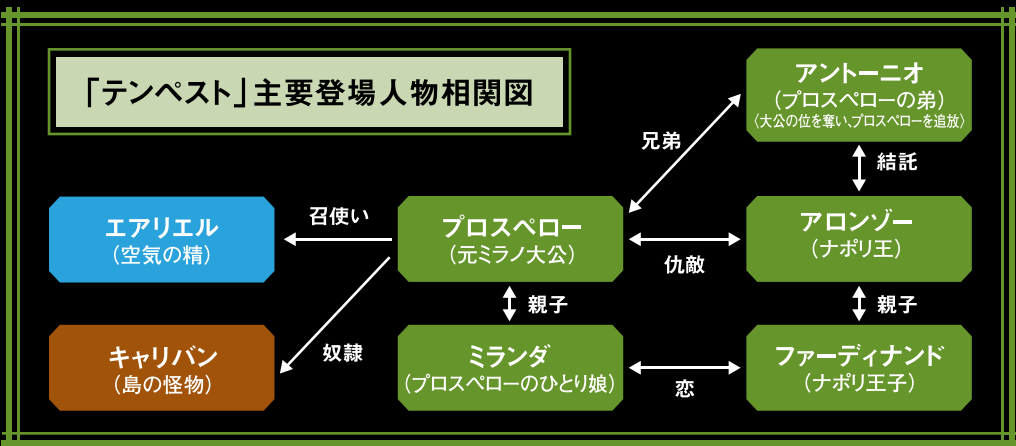
若い頃の作品とは、明らかに深みが変わりますね。

「そこに(怪物の)キャリバンと(妖精の)エアリエルがうろついているのが、面白い」



取材・文：阿部聡 撮影：東浦 天

つむらいじろう 能楽師。重要無形文化財(能楽総合)保持者。津村紀三子、先代観世喜之に師事。1963年能「花月」初シテ。1971年能「道成寺」初演。古典能の公演のほか「巖堂の能」「かぐや姫」「オセロー」など新作能、創作的活動も多い。ダンスの森山開次との共演や現代演劇とのコラボレーションなどで常に話題を提供し続ける。現在最も注目されるアーティストの一人である。



りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ「テンペスト」の公演日時などはP22をご覧ください。

オルガン講座生修了演奏会&1コイン・コンサート。春の日の2つの大きな感動

この3月、オルガン講座で学ばれた講座生による修了演奏会が開催されました。開演前のプレコンサートから、賛助出演として、市民講座、オルガン講座卒業生の方々も演奏会を盛り上げてくださいました。



▲市民講座卒業生プレコンサートにて

「普段練習している電子オルガンでは弾けるのに、ここのオルガンでは弾けません…」「どんな素材だったら椅子から滑り落ちませんか!?!」「演奏している時、足元が見えませんが」

鍵盤やペダルの数、打鍵する時の感触、出てくる音まで全く違う楽器に戸惑い、思うように演奏できないことに気落ちしながらも、諦めずひたむきに頑張ってきた講座生の皆さん。仕事やご家庭、学校などそれぞれの日常がある中で、オルガンへ向かう時間を何とか確保し、熱心に努力されて来ました。その姿は、“オルガンに親しむ”ということをはるかに超えて、オルガンの魅力にとりこになり、また、そうなるだけの魅力を持つ楽器だということ伝えてくださったように思います。

良い録音を探したり、楽器についての資料を求めたり…私が与える課題をこなすだけでなく、自主的にいろんなことも積極的に取り組んで下さいました。練習出来る環境と応援してくれる周囲への感謝。そんな気持ちを持って接することで、演奏の音色も違ってくると思うのです。

それぞれが精一杯オルガンに向かい臨んだ修了演奏会は、私にとっても特別な思いがありました。講座を修了された方が、これからもオルガンに末永く親しみ、その魅力をいろんな形で伝えてくださることを心から願っています。



▲オルガン講座生修了演奏会にて



▲中野ひかりさん(1コイン・コンサート)

桜の美しい季節、もう1つ大きな感動が今年度最初のオルガンコンサートでありました。フランスで研鑽をつまれた中野ひかりさんの1コイン・コンサートでの演奏です。季節感溢れる、親しみやすく晴れやかなプログラムを熱心に考えて下さいました。

演奏のすばらしさだけでなく、あらゆることに心がこもっている、このような方の奏でる楽器はなんと美しく響くことでしょう。その誠実で感動的な演奏に、大きなエネルギーを頂き、今年度も更に頑張っていこうと改めて思うのです。

Meine Lieblings ~私の好きな町~

第4回 宮崎

3月、日々の生活から離れ宮崎へ。南九州は初めてでしたが、南国を思わせる木々や、名産の塩麹が町のあちこちに見られる、自然美しい宮崎を訪れました。海の色、波の形も空の色も、いつの間にか見慣れてきた新潟とはまた違った美しさが印象的でした。



南国を思わせる木々。



【山本真希】大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドゥスベルク国際オルガンコンクール第3位。2006年4月より、リューとびあ専属オルガニストに就任。新潟市在住。



青島海岸
自然の造った奇跡。空と海の色に映え、その美しさが一層際立ちます。



宮崎名物地鶏
たたきや腿肉、おいしいのでつい食べ過ぎてしまいました。



櫻島
あいにくの天気でしたが、1日鹿児島へドライブに出かけました。雲に覆われ霧がかかった中でしたが、その姿は威厳があり圧巻で、とても印象に残っています。

また、地鶏や日向夏みかんなどの宮崎の名産物もたくさんいただきました。

大自然や大都会、歴史的建造物や遺跡。知らない町を旅し、その土地の文化に触れることが大好きですが、楽譜もオルガンシューズも持たないで出かける旅は本当に久しぶりでした。オルガンから離れ、気心の知れた友人達と過ごした休日。明るい人々に触れ合い、自然を堪能できた旅は、新しい年度に向けて、がんばろう!という気持ちが新たになった旅でもありました。

ブンダバ★
オルガン

wunderbar Orgel

[リューとびあ]オルガン通信 vol.13

wunderbar(ブンダバ)驚くべき、素晴らしい
文:山本真希(リューとびあ専属オルガニスト)

さわやかな初夏の日、本年度の邦人オルガンリサイタルに、日本を代表する名オルガニスト、廣江理枝さんが新潟初登場。本年度のリサイタルシリーズも盛りだくさんでお届けいたします。

させる充実したプログラムです。

音楽をこよなく愛し、オルガンへかける情熱に溢れた廣江さん。私がシュトゥットガルトで学んでいた時、同じ町に住んでいたこともあつて、廣江さんの演奏会に出かけたり、また演奏会でアシスタントをさせていた機会がありました。それは、迫力ある演奏を間近で見得て聞いて、いろんなことを学べた貴重な時間でした。

楽器の扱い方もそうですが、人や様々な事に対し接し方が丁寧で、細やかな気配りが自然にできるとても誠実な方なのです。



▲廣江理枝

演奏会では私がナビゲーターとして、そんな廣江さんの人柄も織りまぜながらお贈り致します。廣江さんの多彩な表現力と超絶技巧が織り成す、グレンツィングオルガンの壮大な響きをどうぞお楽しみ下さい！

また、本年度、私のリサイタルシリーズでは、ドイツバロックと古典派、19世紀のフランス音楽をお届けいたします。

楽曲から感じられる偉大さと奥深さは果てしなく、私の心を魅了し続けるJ.S.バッハ。青年バッハの若き情熱、そして後の巨匠としての姿を垣間見させるような作品もお届けいたします。続いて今年生誕250周年を迎えたヨゼフ・ハイドゥン。交響曲や弦楽四重奏曲などの数多く優れた作品を残したハイドゥンですが、オルガン作品は数も少なくあまり知られていません。東京交響楽団首席トラン



▲佐藤友紀

同じ楽器でも、楽曲や演奏者によって様々な表情を見せるオルガン。その魅力と合わせ、オルガンを聴く楽しみ方も知っていたらできるよう、新たな工夫も取り入れながら、今年度も意欲的に取り組んで行きたいと思っております。

りゅーとぴあ・1コイン・コンサートVol.39
「春の調べ“パイプオルガン”」
2009.4.10 コンサートホール

桜の咲く温かなお昼のひとときに、
**中野さんの温かな演奏とお話で
心も温かくなりました。**
ワンコインで気軽に聴けるコンサートで、
なかなか聴くことのできないパイプオルガンの
演奏を聴くことができ、感動しました!!
八木直子さん

荘厳な音色に感激しました!!
またぜひ、聴きたいです。
並沢雅美さん

**大好きな曲がたくさん
素晴らしい演奏**
をありがとうございました!
長谷川かなこさん、七海さん

聞いたことのある曲が多くて楽しいプログラムでした。
**いろいろな音を聴かせてくれる
パイプオルガンは大好きです。**
日本の曲もパイプオルガンで聴くと、とても新鮮でした。
櫻井裕美さん

東京交響楽団ロビーコンサート【二重奏】
出演:青木篤子(ヴィオラ)、ペアンテ・ボーマン(チェロ)
2009.4.19 コンサートホール・ホワイエ

初めてロビーコンサートを聴かせていただきました。
**間近で聴く生の演奏に
感動しました。**
子どもと一緒に気軽に聴くことができる、
こういうチャンスは大変嬉しく思いました。
関矢有史さん、恵子さん、知聖さん

**子どもと一緒に
本格的な演奏が
聞けるので、
すごく満足できました。**
入澤博子さん・耀万さん・平澤里美さん・香奈さん



演劇スタジオAPRICOT2009春季公演
「夏の夜の夢」
2009.3.7~8 劇場

子どもたちがとても楽しそうに
演技していて、楽しめました。
劇中劇、おもしろかったです!!
**迫真にせまる
演技に大笑い
してしまいました。**
五十嵐亮子さん、内藤千子さん、
佐々木彩さん

子どもたちにこのような舞台を
見せてもらい素晴らしいと思い、
時々涙も出ました。
清水真鶴さん

**時間が経つのを
忘れる楽しさ!!**
エネルギーでナイスな歌や音楽、
迫真の演技は感動ものです。
佐々木健さん、登代子さん、玲子さん、齋藤素佳さん

**みんなの心が一つになって、
歌ったり踊ったり**
しているのがとてもよかったです。感激しました!!
新潟商業高校ダンス部 長谷川さん、高橋さん、木村さん

りゅーとぴあ劇場狂言vol.9
「唐人相撲」
2009.3.25~26 劇場

「国盗人」から萬齋さんを見るようになりました。
**萬齋さんをもっと
見ていたかった!!**
また狂言の舞台を見に来たいです。
五十嵐智子さん、時田さゆりさん

狂言とは思えない派手な演出でびっくりしました!
**狂言の新しい一面が見られて
よかったです。また来ます!!**
池田友季美さん、美紗恵さん

架空の言葉“唐音”を楽しみに
していました。所々に日本語が
聞こえてきて、楽しかったです。
**今度は能楽堂での
公演に行きたいです!**
加古川敏さん、田中美莉恵さん

唐人相撲に
**思わず参加したみたいで
楽しかったです!! ぽーちゃ〜**
金子幸子さん、みゆきさん

Audience Impression
感動の余韻

使って みてみて ハウマッチキョ



りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内)
TEL025-224-5621(施設課) shisetsu@ryutopia.or.jp

2009年6月1日(月)12:34

例:午前9:00~12:00

練習室1を使用した場合

練習室1(9:00~12:00) ¥2,600

アップライトピアノ ¥500

合計 ¥3,100

練習室1,2,3
4人で借りれば
一人あたり
650円~
音楽練習に最適!!

りゅーとぴあは様々な用途にあわせた練習室を貸し出しています。今回は少人数の音楽練習に適した練習室1、2、3を紹介します。アップライトピアノ、譜面台などを常設した練習室1、2、3は器楽練習のみならずダンスやパフォーマンスなどの練習、講座や会議などにもお使いいただけます。各室とも利用料金は同額ですが、広さや残響などに若干の違いがあるのでご利用内容によって選んでみてはいかがでしょうか。また、利用目的により、受付期間が異なりますので事前にご相談ください。

【練習室1,2,3】

●床:ビニール床シート ●設備:アップライトピアノ1、演奏用椅子10、譜面台10、折りたたみテーブル2、ホワイトボード1、姿見1、コートハンガー1

(附属設備使用料)
アップライトピアノ:1台/1回 500円 CD-MDラジカセ:1台/1回 200円 電源:160円

練習室1:面積/38.7㎡ ●定員/16人まで ●残響/多 ●用途/ピアノ、弦楽器、声楽など
練習室2:面積/29.8㎡ ●定員/12人まで ●残響/中 ●用途/ピアノ、弦・管楽器、声楽、軽音楽など
練習室3:面積/32.8㎡ ●定員/12人まで ●残響/少 ●用途/軽音楽、ロック、打楽器など



りゅーとぴあSHOP通信

りゅーとぴあSHOPに音符や鍵盤柄が楽しいPiano danceシリーズのステーションナリーグッズが入荷しました。

Piano danceシリーズはホワイトとブラックの2色あります。シャープペンシルはピンクとホワイトのパールのチャーム付き。新しい季節に気分一新、ステーションナリーを新調しては? ギフトにも最適です。ラッピングも無料で行っていますのでお気軽にお声がけください。



ペンポーチ ¥714 下敷き ¥210
シャープペン ¥315 【商品提供 レオノール】

りゅーとぴあSHOP/営業時間11:00~19:00(休館日を除く)

あれも、これも、見逃せない!!

Produced by Feld Entertainment



ミニーとドナルドがディズニーランド®から消えた!?
ディズニー・オン・アイスでしか観ることのできない
オリジナルストーリー♪

9月11日(金)▶13日(日)

新潟市産業振興センター

S席 ¥5,800 A席 ¥4,200

(全席指定、消費税込) [5月30日(土)発売開始!]

※3歳以下のお子様は保護者1名につき1名まで無料。
但し、お席の必要な方は有料。

お問い合わせ ディズニー・オン・アイス新潟公演事務局
TEL025-283-8211 (平日9:30~17:30)

公演スケジュール		
9/11(金)	12(土)	13(日)
11:00	11:00	10:30
15:30	14:30	14:00
19:00	18:00	17:30

サニー・チン ハーラウ・ナー・マモ・オ・プウアナフル公演

SONNY CHING Halau Na Mamo O Pu'uanahulu JAPAN TOUR

6月30日(火) 新潟県民会館 開演 18:30

チケット S席 9,500円 A席 8,500円

※3歳以下入場不可 (消費税込)

好評発売中!

●後援:ハワイ州観光局、新潟ALOHA倶楽部 ●協力:フラ&ハワイアングッズ KIWA HULA



毛皮のマリー

6月17日(水) 新潟県民会館

開場 18:30 開演 19:00 ※未就学児入場不可

●主催:TeNYテレビ新潟、Zen-A ●共催:全栄企画 ●企画制作:(株)ハルコ ●制作協力:(株)オフィス ミワ

チケット料金
S席 10,500円
A席 8,400円(消費税込)
チケット好評発売中!

出演
美輪明宏・吉村卓也(新人)
磨 赤児・若松武史ほか

舟木一夫コンサート2009

9月28日(月) 新潟県民会館

開演(昼)14:30 (夜)18:00

S席 7,000円 A席 6,000円

※未就学児入場不可 (消費税込)

●主催:TeNYテレビ新潟/Tokyoアイエス ●協力:東京築地倶楽部

電話予約・お問い合わせ[TeNYチケット専用ダイヤル] (平日9:30~18:00)

TEL025-281-8000

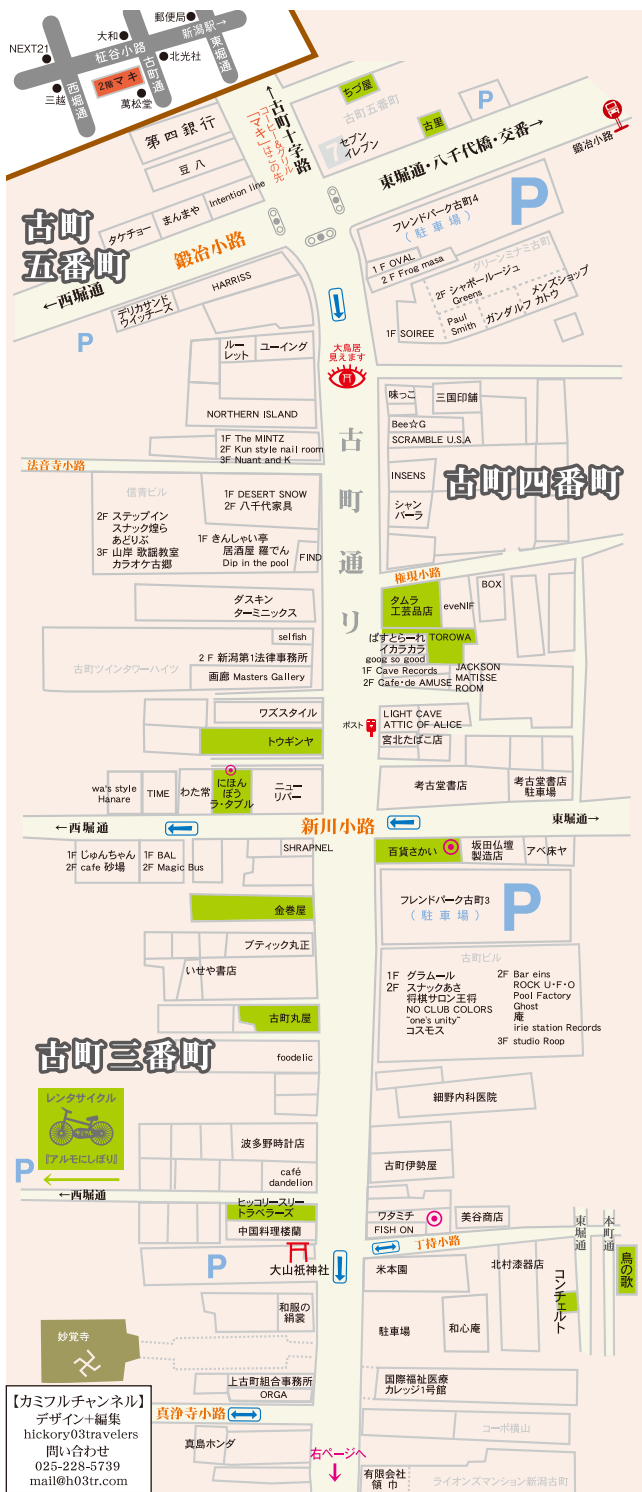
http://www.teny.co.jp/
詳しくは、TeNYのホームページ「イベント情報」をcheck!!



携帯電話から
チケット予約ができます。
今すぐアクセス!!
※CNフリーガイドの
サイトにつながります。



TONY



【カミフルチャンネル】
デザイン+編集
hickory03travelers
問い合わせ
025-228-5739
mail@h03tr.com

かみふるまち kamifurumachi

カミフルチャンネル

白山公園からのびる古町通周辺、上古町地域（古町通一番町、一番堀通町、古町通二番町、古町通三番町、横一番町、古町通四番町）のことを伝える地図新聞がカミフルチャンネル。そして、上古町のウェブサイトも好評です。個人的な店主のブログやメルマガのサービスもあります。

※アーケード改修工事終了しました。ですが、現在道路工事中です。夏頃までの予定です。ご迷惑をおかけします。

【お問い合わせ】
上古町商店街振興組合
tel 025-225-0354 (11:00~16:00)
web <http://www.kamifuru.info>
e-mail mail@kamifuru.info

【小路地図が大人気!!】

皆さんは「小路」をご存じですか？古町には全国でも珍しいくらい多くの「小路」と呼ばれる路地があるんですよ。古町通りに交差する小路は、この古町通り周辺の町並みが江戸時代につくられたということから考えると、300年くらいの歴史があるという事になります。そんな小路が上古町にもたくさんあり、哀愁漂うものから信濃川まで大きな通りまで大小様々です。そんな上古町の魅力の1つ「小路」をもっと知ってもらおう!! ということと、「巻物」の形をした地図を無料配布です。りゅーとぴあの行き帰りにお楽しみ下さい。



【上古町の携帯サイト】

上古町お店の情報、今後のイベント情報などが載っています。チェックしてみてくださいね。
<http://www.kamifuru.info/m>

↑このサイトは新潟市補助事業で作られています。

りゅーとぴあ

パートナー・ショップ

りゅーとぴあ周辺の「パートナー・ショップ」では、様々なサービスを用意しています。公演チケットもしくは、友の会会員登録を提示するだけで、お得なサービスが受けられます。店頭のステッカーが目印です。今までに行ったことがなかったようなお店に行ってみるのもお勧めです。上古町には魅力的で個性のお店がたくさんありますので、空中庭園、白山神社を通って楽しみながらお越し下さい。

【お問い合わせ】
りゅーとぴあ事業課
tel 025-224-7000 (10:00~18:00)
web <http://www.ryutopia.or.jp/ps.html>
Mobile <http://www.ryutopia.or.jp/hp/ps>

【コーヒー&グリル マキ】

古町6番町にある老舗の喫茶店。レトロで落ち着いた雰囲気の良い店内にはゆっくりとした時間が流れています。創業以来「おいし手作り」にこだわり、喫茶のほか食事メニューも豊富。店内にはピアノもあり、演奏会もよく行われています。また、懐かしい「うたごえ喫茶」も定期的に開催されています。



【パートナーショップ】

リバージュ・茶蔵・和ごころ天味・広米飯店・カフェドブライム・TIO PEPE・そば処山風・旅館にしやま・レストランキリン・バディントン・カフェ&居酒屋鳥の歌・横山美術・オーベルジュ古町・コンチエルト・BOOK OF DAYS・百貨さかい・金巻屋・ヒッコリーストリート・ペララス・古町丸屋・にほんぼうラタブル・TOROWA・タムラ工芸品店・トゥギンヤ・古里・ちづ屋・三日月化粧品店・文武堂・六丁目・長谷久商店・マキ・香里鐘・ハルムドコモ八千代店・RUSTICA・BACCO・希寿司の福神・花のれん・蔵織・グラデヴォーレ・ホテルオークラ新潟(津波喜+彦・桃花林)

りゅーとぴあと上古町でゆっくりと。



この地図の見方
 ■ ...今回紹介している店
 ■ ...パートナーショップ加盟店
 ■ ...前号以降に新しくできた店
 ◎ ...トイレを貸してくれる場所
 ◎ ...遠くから
 ◎ ...白山神社の鳥居が見える場所
 ◎ ...バス停留所

【カミフルチャンネル】
デザイン+編集
hickory03travelers
問い合わせ
025-228-5739
mail@h03tr.com

チケット料金のお支払いが、さらに便利になりました!!

クレジットカード決済・コンビニ振替

りゅーとぴあ主催公演チケット代金のお支払いに、下記のクレジットカード、コンビニでの振替をご利用いただけます。

【クレジットカード決済】VISA MasterCard JCB Amex Diners Club

※N-PAC mateで会員カード以外でのお支払い希望の場合は、会員割引の対象外とさせていただきます。

【コンビニ振替】セブンイレブン ローソン ファミリーマート デイリーヤマザキ サークルK

お得な特典いっぱいのお友の会

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館友の会

N-PAC mate エヌ・バック・メイト Niigata City Performing Arts Center

会員募集中

チケット10%OFF

他にも、チケットプレゼントやドリンク券プレゼント、DM送付サービス、公開リハーサルご招待、演劇パルへの登録など、お得な特典盛り沢山!!

チケット先行発売

N-PACmateは2つのカードをご用意しています。生活スタイルに合わせてお選びください。

りゅーとぴあ(会館)でつかえる!!



- 入会金/無料 ●年会費/2,625円(税込)
- 〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
- 支払方法/1回払い

ハウスカード

りゅーとぴあのみで利用できるクレジットカード

地球(世界)でつかえる!!

ワールドカード

りゅーとぴあ以外に、国内外の加盟店でショッピング等に利用できるクレジットカード



- 入会金/無料 ●年会費/3,150円(税込)
- 〈ショッピング〉国内のオリコ加盟店、国内外のMasterCard加盟店でご利用いただけます。
- 〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
- 〈各種特典〉各種プレゼントや国内外でアクシデントにあわれた際の各種傷害保障など、サービスが満載です。
- 支払方法/1回払い、分割払い、リボルビング払い等
- ※ただし、チケットのクレジット購入は1回払いとなります。

ご入会資格:18歳以上の方なら、どなたでもお申し込みいただけます。ただし、会員カードにクレジット機能を設けている関係で、(株)オリエンコーポレーションでの審査があります。(学生・未成年の方は親権者の方の同意が必要となります。)

お問い合わせは—りゅーとぴあ 友の会事務局 (10:00~18:00 土・日・祝日・休館日除く) **TEL025-224-5631**

無料配布中

ご覧の「りゅーとぴあマガジン」と公演スケジュールがギッシリつまった「エンタメカレンダー」はりゅーとぴあ以外にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティーセンター、みなとびあ、ほんぼーと、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、新潟県立図書館、新潟館エスパス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、小出郷文化会館 ほか県内・県外文化施設など ●次号のりゅーとぴあマガジンvol.18は2009年9月発行予定です。

PRESENT!!

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

抽選で2名様にプレゼント!

2009夏号からりゅーとぴあマガジンの表紙は

少しリニューアル。デザインを担当している

「ヒッコリースリートラベラーズ」より、毎回、素敵な

オリジナルグッズを抽選でプレゼントいたします。

本誌への感想とともに、どうぞ奮ってご応募ください!

hickory03 travelers
オリジナルTシャツ

(男性Mサイズもしくは女性Mサイズ)



応募方法:ご希望のTシャツ名(男性Mサイズか女性Mサイズかを明記)、住所、氏名、年齢、職業、電話番号と本誌についてのご意見・ご感想を記入の上、ハガキかE-mailでご応募ください。

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンVol.17プレゼント係」present@ryutopia.or.jp

応募多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。

また、いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2009年7月31日(金)11:00必着

デザイン:ヒッコリースリートラベラーズ 迫一成(さこかずなり):1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しむ」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨等のデザイン・制作・販売を一環して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。http://www.h03tr.com 製作:越後亀屋藤岡染工場 http://www.kamegonya.com



交通のご案内

- 新潟駅より車で7分 ●新潟空港より車で27分
- 関越自動車道/磐越自動車道新潟中央.I.C.より車で18分
- 新潟駅万代口よりバスで「信濃町」行で「市役所前」下車徒歩7分 「新潟県庁」行で「陸上競技場前」下車徒歩5分 「昭和と大橋経由・入船町」行で「白山公園前」下車徒歩2分

白山公園駐車場の案内

●白山公園駐車場A,B,C,D合わせて約600台

※身障者用駐車スペースを用意しております。 ※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

駐車場のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ1Fの自動販売機でお買い求めください。

開館時間 9:00~22:00 休館日 第2・第4月曜日(祝日の場合は開館・翌日休)

<http://www.ryutopia.or.jp>

メルマガ好評配信中!

りゅーとぴあの最新情報はメールマガジンでゲット!!

パソコンから登録 ホームページ左下の赤いバナーをクリック!!

携帯から登録 QRコードで今すぐアクセス!!



お問い合わせ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00~19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00~19:00)
- 施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30~18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

RYUTOPIA MAGAZINE 2009 summer vol.17 2009年6月1日発行
編集:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 制作:株式会社 新交企画
デザイン:eight 林貴志、Frame 石川竜太 印刷:島津印刷株式会社

好評発売中!! 開催日迫る! お早めに!!

りゅーとぴあ・ハイドン・ツィクルスVol.2
りゅーとぴあ・1コイン・コンサート vol.41
「多田羅迪夫と若き歌手たちによるハイドン賛歌「声楽」」
■2009/6/2(火)11:30開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席自由500円(チケットレス/当日会場にてお支払いください)
曲目/ハイドン:オラトリオ《四季》(天地創造)より、オペラ《月の世界》より ほか
出演/多田羅迪夫(バソーン・特別出演)、若下晶子(ソプラノ)、
鈴木准(テノール)、鈴木真理子(ピアノ)

Noism09 ZONE ~陽炎 稲妻 水の月
■2009/6/5(金)19:00開演、6(土)・7(日)17:00開演
■りゅーとぴあ劇場
全席指定5,000円(学生2,500円)

演出/振付/金森 稔 空間/田根 剛 衣裳/三原康裕
出演/Noism09(金森 稔・井関佐和子含む)
音楽/J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのパレティータ ほか(予定)



金森 稔 田根剛(写真右側) 三原康裕
©:Isamu Murai ©:GastonBergeret

能楽基礎講座・能と歴史シリーズ③
「徳川将軍と能 一能の「制度化」」(江戸時代)
■2009/6/6(土)14:00開演 ■りゅーとぴあ能楽堂
全席自由1,500円

出演/山崎有一郎(能楽評論家・横浜能楽堂館長)、葛西聖司(NHKアナウンサー)

山本真希オルガンリサイタルシリーズ
「グレンツィングオルガンの魅力」
No.7 “J.S.バッハ”~巨匠バッハの若き情熱~
■2009/6/6(土)17:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席自由2,000円

(No.7~9セット券 4,000円 ※50セット限定)
曲目/トッカータとフーガ 二短調 BWV565、小フーガ短調 BWV578、
ヴァルヴェルディ/J.S.バッハ:協奏曲 二短調 BWV596 ほか

No.8 “オルガンで聴くハイドン”
~トランペットとオルガンによるハイドンの名作協奏曲~
■2009/11/14(土)17:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席自由2,000円

曲目/トランペット協奏曲 変奏本長調 Hob.VIc:1、
プラームス:ハイドンの主題による変奏曲 op.56a ほか
ゲスト:佐藤友紀(東京交響楽団首席トランペット奏者)

No.9 “オルガン交響曲”
~オルガンの圧倒的な迫力と技巧の極致~
■2010/3/6(土)17:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席自由2,000円

曲目/グイドーレ:オルガン交響曲 第6番短調 op.42/2、
フランク:交響的大作品op.17 ほか

白石加代子「百物語」シリーズ 第二十六夜
■2009/6/13(土)18:30開演 ■りゅーとぴあ劇場
1,2階席 売切 追加席(3階)3,000円

演出/「平家物語・壇ノ浦の段」、小泉八雲「耳なし芳一」、芥川龍之介「杜子春」
構成・演出/鴨下信一 出演/白石加代子

第54回新潟定期演奏会/東京交響楽団
■2009/6/14(日)17:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
A席6,000円 B席5,000円
C席4,000円 S席、D席売切

曲目/シューマン:チェロ協奏曲 イ短調 作品129、
マーラー:交響曲 第6番 イ短調「悲劇的」
出演/シュテファン・アントン・レック(指揮)、
ダニエル・ミュラー＝ショット(チェロ)



シュテファン・アントン・レック ダニエル・ミュラー＝ショット

第二十一回ふるまちな新潟をどり
■2009/6/21(日)12:00・15:30開演(2回公演)
■りゅーとぴあ劇場
S席4,000円 A席2,500円

構成・振付・指導/市山七世 出演/古町芸妓

炎の人

■2009/7/4(土)18:30開演、5(日)13:30開演
■りゅーとぴあ劇場
S席7,500円 A席6,000円 B席4,500円

作/三好十郎 演出/栗山民也
出演/市村正親、益岡徹、荻野目慶子、今井朋彦、銀粉蝶 ほか



山形交響楽団演奏会

■2009/7/5(日)16:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
S席4,000円 A席3,500円 B席3,000円 C席2,500円

曲目/モーツァルト:歌劇《魔笛》序曲 K.620、交響曲ヘ長調K.76、
ブルクナー:交響曲 第4番 変奏長調「ロマンティック」(ハース版)
出演/飯森範親(指揮)

りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ

第六弾「テンペスト」
■2009/7/9(木)・10(金)19:00開演、11(土)17:00開演、
12(日)14:00開演 ■りゅーとぴあ能楽堂
全席指定4,500円(学生3,000円)

構成・演出/栗田芳宏 翻訳/松岡和子 衣裳デザイン/時広真吾
出演/津村禮次郎、廣田高志(文学座)、
山賀晴代、河内大和、栗田芳宏 ほか



※東京公演
7/18(土)19:00開演、
19(日)14:00・19:00開演、
20(月・祝)14:00開演(4回公演)
会場/鎌倉音楽研修所
全席自由4,500円
東京公演お問い合わせ
コーナープラザーズ 03-3466-0944

りゅーとぴあ能楽堂基礎講座特別版
馬場あき子「能楽の愉しみ」〈第2回〉
■2009/7/14(火)18:30開演 ■りゅーとぴあ能楽堂
全席指定2,500円

テーマ:能「羽衣」
出演/馬場あき子(歌人)、塩澤哲生(シテ方喜多流)ほか

りゅーとぴあ夏の狂言祭【第1弾】茂山狂言公演
■2009/7/17(金)19:00開演・18(土)13:30開演
■りゅーとぴあ能楽堂
S席4,500円 A席4,000円 B席3,500円
学生券 各1,500円引

演出/解説:狂言「佐渡狐」、狂言「棒縛」、狂言「神唄」
出演/茂山千作、茂山千五郎、茂山千三郎、
茂山正邦、茂山茂 ほか



チケットのお求め方【受付時間/第2・第4月曜日の休館日を除く11:00~19:00】

電話予約 TEL025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

- ①チケット専用ダイヤルへご希望の公演名をお申し出ください。
- ②お電話いただいた際に、最も良いと思われる席をいくつかオペレーターがご案内しますので、ご希望の席をお選びください。
- ③予約後、会館2階の「案内/ショップ」までお越しください。代金を清算後にチケットをお渡しいたします。
- ④チケットの郵送も承ります。(チケット代金の他に郵送料・振込手数料がかかります。)代金のお支払い方法はオペレーターがご案内いたします。(クレジットカード決済・郵便振込み・コンビニ振替)入金確認後にチケットを郵送いたします。

ご存じですか?
—その1—
りゅーとぴあでのチケット
購入の際は白山公園
駐車場の駐車料金が
60分まで無料になります。
ご購入時に
お申し出ください。

窓口販売

会館2階の「案内/ショップ」にて承ります。
下記の注意事項をご了承の上、チケットをお買い求め
くださいますよう、お願い申し上げます。

※末就学児童の同伴はお断りしています。小学生以上はチケットが必要です。
※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
※事情により、演奏者・出演者・演奏曲目が変更されることがあります。
※車椅子席はチケット購入時に申し出ください。

ご存じですか?
—その2—
会館2階「案内/ショップ」の
窓口販売では、りゅーとぴあ以外の
団体が主催する公演のチケットも
お取り扱いしております。
どうぞご利用ください。

サポートシステムのご案内

託児サービス

小さなお子さまをお持ちの方も気軽にお好きな公演が鑑賞できるよう、託児サービスをご用意しています。
公演により託児サービスを行わないものもありますので、あらかじめチラシなどでご確認ください。

りゅーとぴあ主催公演は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤル(TEL025-224-5521)へ。
【料金】1人:1,000円【対象】6か月以上の未就学児童
※公演日の2週間前までにお申し込みください。※定員になり次第、締め切らせていただきます。
※お申し込み後にキャンセルされる場合は早めにお申し出ください。
公演日の2週間前を過ぎてもキャンセルは、キャンセル料1,000円を頂戴しますので、ご了承ください。
●りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演は、各主催団体へお問い合わせください。

りゅーとぴあで公演を主催される団体の方へ
●託児サービスは主催者でご用意ください。当館で保育者の紹介をいたします。(施設課025-224-5621)
●全館共通の施設のため、利用希望者が複数の場合にはご利用できない場合があります。

赤外線補聴システム

耳の遠い方、聞こえにくい方に赤外線補聴システムをお貸しています。客席内に設置された赤外線送信機より、舞台上の音声や映像の音声などを送り、専用受信機によってこの音声聞くことができます。会館事務室でお貸します。お気軽にお声がけください。

車椅子席

コンサートホール・劇場・能楽堂では、車椅子席をご用意しております。
お申込は当館でのみ受付けますので、チケットをご購入の際に、その旨お申し付けください。

コンドルズ 日本縦断大転生ツアー2009 [Nine Lives]
003Live 新潟公演 ポンペイ・スペシャル



コンドルズ史上最大のツアー決定!

戦後最悪大不況だからこそ、攻めます。情熱全開の総攻撃開始! ハデに行きます! しぶといです! 猫のように生まれ変わるのです! 何度でも! 史上最大の熱い夏を君に! 約束! 乞うご期待を!

構成・映像・振付 / 近藤良平
出演 / 青田潤一、石淵聡、オクダサトシ、勝山康晴、鎌倉道彦、古賀剛、小林顕作、田中たつろう、橋爪利博、藤田善宏、山本光二郎、近藤良平
S席5,000円 A席4,000円 B席3,500円 共催:TeNYテレビ新潟

2009.8.22 SAT 18:30開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般6月20日(土)・N-PAC先行5月29日(金)

今宵は粋に水都寄席
春風亭小朝独演会



毎年の吉例!
今年もたっぷり
魅せます。

春風亭小朝
落語のみにとどまらず、多彩な才能を持つ春風亭小朝。伝統的な古典落語だけでなく、落語の新しい可能性にも挑戦しています。毎年チケット完売の実力は今年も健在。これを聞き逃す手はありません!
S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 C席1,500円 共催:シネ・ウィンド

2009.9.16 WED 19:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般7月29日(水)・N-PAC先行7月22日(水)

りゅーとぴあ能楽基礎講座特別版
馬場あき子「能楽の愉しみ」



歌人・
馬場あき子が
案内する
能楽の世界

能の文学的・歴史的背景のお話や、仕舞の実演や装束・能面などの解説を通して、能の魅力を案内します。地獄に落ちた鶺鴒の能を達人・馬場あき子がどう切り取るのか。ご期待ください。

第3回 ■テーマ:能「鶺鴒」
出演 / 馬場あき子(歌人)、塩津哲生(シテ方喜多流) ほか
全席指定2,500円

2009.10.21 WED 18:30開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

発売日:一般8月22日(土)・N-PAC先行8月21日(金)

りゅーとぴあ夏の狂言祭【第2弾】 第11回りゅーとぴあ古典狂言シリーズ
野村万作・萬斎狂言公演



野村万作 野村萬斎
■解説 ■狂言「武悪」 ■狂言「釣針」

出演 / 野村万作、野村萬斎 ほか
S席6,000円 A席5,500円 B席5,000円

◇りゅーとぴあ夏の狂言祭◇
特製うちわプレゼント!

子どもも大人も・初心者も狂言ファンの方もみんなで楽しめる狂言祭です。「野村万作・萬斎狂言公演」(「こども狂言」を含む)と、狂言祭第1弾の「茂山狂言公演」(公演日7/17・18)の両公演チケットをご購入の方に「狂言祭特製うちわ」をプレゼント! 笑って、あおいで夏を乗りきりましょう!

能楽堂で極上の狂言を

人間国宝・野村万作、縦横無尽の活躍をみせる野村萬斎による大好評の狂言シリーズです。今回は、名作と名高い「武悪」と、賑々しく華やかな「釣針」をお楽しみいただけます。ひのきの香る能楽堂で極上の狂言をご堪能ください。

2009.8.5 WED 19:00開演・6 THU 18:30開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

発売日:一般5月30日(土)・N-PAC先行5月28日(木)・演劇パル先行5月23日(土)

りゅーとぴあ夏の狂言祭【第3弾】 古典狂言夏休みスペシャル
「まんさい! こども狂言」



こどものための
狂言スペシャル

狂言のおはなしワークショップ、NHK「にほんごであそぼ」でもおなじみの狂言など、楽しみながら狂言に親むことができます。この夏はご家族で日本の楽しい伝統芸能をご体験ください。

■狂言のおはなし ■狂言ワークショップ ■狂言「呼声」

出演 / 野村萬斎 ほか
こども(4歳~中学生):S席1,500円 A席1,000円
大人(高校生以上):S席3,000円 A席2,000円
※大人は、こども付き添いの場合のみ販売

◇狂言ワークショップ舞台参加者募集◇

参加者代表として能舞台にあがって、狂言師の指導を受けていただく方を募集します。詳しい内容については、りゅーとぴあ事業課(025-224-7000)までお問合せください。

2009.8.6 THU 14:00開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

発売日:一般5月30日(土)・N-PAC先行5月28日(木)・演劇パル先行5月23日(土)

観世流能楽鑑賞教室



能がわかる! フルコース

究極の和の舞台芸術・能。そんな能を体験しないのは、もったいない! 初めての方でも能を楽しめてしまうフルコースをご用意しました。能楽師と一緒に能の世界を味わってみませんか?

〈第一部〉「舞の習い」発表
〈第二部〉■能楽師による解説 ■謡稽古
■能「教感」(ダイジェスト)上演

出演 / 山階彌右衛門 ほか
S席3,500円 A席2,500円

共催:財団法人観世文庫

2009.8.29 SAT 13:00開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

発売日:一般6月11日(木)・N-PAC先行6月10日(水)

リゅーとびあ・ハイドン・ツィクルスVol.3
アレクサンダー・コプリン
ピアノ・リサイタル



世界的
ピアニストによる
ハイドンの
ピアノ・ソナタ

アレクサンダー・コプリン
2005年のヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールに優勝して脚光を浴び、その後グラスゴー、ブゾーニ両国際コンクール優勝、シヨパンコンクール第3位などの評価を得るコプリンの演奏に注目!

■曲目:ハイドン:ソナタニ長調 Hob.XVI/37、ソナタ 短調 Hob.XVI/34、
アンダンテと変奏 ヘ短調 Hob.XII/2、ソナタ 変ホ長調 Hob.XVI/52、
ベートーヴェン:ソナタ 第1番 ヘ短調 作品2-1

※9月26日(土)にコプリンによる
スタディーコンサートを予定しています。

S席3,500円 A席3,000円 B席2,500円

2009.9.27 SUN 16:00開演

会場:リゅーとびあコンサートホール

発売日:一般6月13日(土)・N-PAC先行6月12日(金)

新潟市ジュニア邦楽教室
第14回定期演奏会



新潟をイメージした新作を初演!

気鋭の作曲家川崎絵都氏へ、新作を委嘱したジュニア邦楽教室。今回は、新潟の歴史・風土・景色などをイメージしたオリジナル作品を初演します。

■曲目:長沢勝俊:ともしび三章より「吉兆縄」、
川崎絵都氏:新潟市ジュニア邦楽教室委嘱作品(初演) ほかに
出演/鯨岡 徹(指揮)

入場無料・要整理券
(整理券は往復はがきでのお申し込みのほか、6月1日(月)より、
リゅーとびあ、新潟市音楽文化会館で配布します)

2009.7.26 SUN 14:00開演

会場:新潟市音楽文化会館

お問合せ:リゅーとびあ事業課 TEL.025-224-7000

新潟市ジュニア合唱団
第19回定期演奏会



多彩なプログラムが楽しめます

幅広いジャンルの合唱曲をレパートリーとするジュニア合唱団。アカペラで送るカブレの「ミサ」や世界の民謡。恒例のポピュラーソングコーナーとファンタジックな合唱ミュージカルもお楽しみに。

■曲目:世界の民謡「おおブレネリ」「ユッパイティ」、
A. カブレ「三声のミサ」、ポピュラー:「オネスティ」「トゥナイト」、
合唱ミュージカル:「キリンと遠足にいったこどもたち」

出演/海野美栄(指揮)、斎藤愛子(ピアノ)

入場無料・要整理券
(整理券は往復はがきでのお申し込みのほか、6月10日(水)より、
リゅーとびあ、新潟市音楽文化会館で配布します)

2009.7.19 SUN 14:00開演

会場:リゅーとびあコンサートホール

お問合せ:リゅーとびあ事業課 TEL.025-224-7000

新潟市ジュニアオーケストラ教室
第28回演奏会



ジュニオケで楽しむ芸術の秋

ジュニアオーケストラ教室による定期演奏会、今年は名曲「ドヴォルザーク」に挑戦!! 来年に開催予定の「ジュニアオーケストラ・フェスティバル」を視野に、ますます磨きのかかった若き音楽家たちの演奏をお聴きください!

■曲目:ドヴォルザーク:交響曲第8番(B合奏) ほかに
出演/新潟市ジュニアオーケストラ教室A合奏(指揮:藤井裕子)、
B合奏(指揮:上野正博)

入場無料・要整理券(整理券は7月中に配布開始予定)

2009.9.20 SUN 14:00開演

会場:リゅーとびあコンサートホール

お問合せ:リゅーとびあ事業課 TEL.025-224-7000

TSミュージカル「天翔ける風に」



野田秀樹作「贖作・罪と罰」をミュージカル化!

ドストエフスキーの小説「罪と罰」を、帝政ロシアから幕末の日本に設定を移し、主人公を女性にした、野田秀樹の戯曲「贖作・罪と罰」をミュージカル化。演出・振付は、2008年度紀伊屋演劇賞・個人賞と読売演劇大賞・最優秀スタッフ賞を受賞した謝珠栄。戯曲の台詞の妙味を活かした音楽と、スピーディーかつエネルギッシュなダンスは、ミュージカルならではの感動を客席に届けます。ヒロインの犯した罪の行方は? 坂本竜馬との友情と恋の結末は? そして理想を掲げて奔走する志士たちの運命は...? 小説、演劇、そしてミュージカルと進化を遂げ、さまざまなジャンルのエッセンスが凝縮されたハイブリッド・エンターテインメントに、乞うご期待!!

原作/野田秀樹 演出・振付/謝珠栄 音楽/玉麻尚一
出演/香寿たつき、山崎銀之丞、戸井勝海、今拓哉、阿部裕 ほかに
S席7,000円 A席5,000円 B席4,000円

2009.9.6 SUN 13:00開演

会場:リゅーとびあ劇場

発売日:一般6月6日(土)・N-PAC先行6月1日(月)・演劇パル先行5月31日(日)

演劇スタジオAPRICOT 2009夏季公演
「赤毛のアン」



APRICOTの
代表作を5年ぶりに上演!

小学4年生から高校生が参加する劇団、APRICOTの夏季公演。広い世代から愛される「赤毛のアン」の世界を、新しい魅力満載でお届けします。企画・脚本/笹部博司 演出/戸中井三太 振付/内堀照子 作曲/野瀬珠美 歌唱指導/西湯明美 全席自由500円

2009.8.15 SAT 13:00・18:00開演、
16 SUN 13:00開演(全3回公演)

会場:リゅーとびあ劇場

発売日:一般6月15日(月)・N-PAC先行6月6日(土)

劇団、本谷有希子「来来来来来」



今、最注目 of 演出家・本谷有希子の
最新作が登場!

鶴屋南北戯曲賞を最年少受賞、2009年岸田國士戯曲賞受賞、さらに三島由紀夫賞候補・芥川賞候補にもなった本谷有希子の世界にご期待ください。作・演出/本谷有希子 出演/りょう、佐津川愛美、松永玲子、羽鳥名美子、吉本菜穂子、木野 花 全席指定5,800円(共催事業のため友の会割引はありません) 共催:キョードー北陸

2009.8.18 TUE 18:30開演

会場:リゅーとびあ劇場

発売日:一般6月13日(土)・N-PAC先行6月5日(金)・
演劇パル先行6月4日(木)

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年5月8日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

パイプオルガン夏休みイベント **オルガンサマーデイズ2009**



**パイプオルガンの
魅力を発見できる、
とっておきの2日間!**

おなじみとなったりゅーとぴあのオルガンイベントを今年も開催。ベルギー出身で、札幌コンサートホールのオルガニスト、シンディー・カスティエーロさんとりゅーとぴあ山本真希が共演する楽しいコンサートや、オルガンの仕組みを探る探検ツアーなど、今回も内容ギュウギュウ詰め!

①夏休み・オルガンコンサート～有名曲をオルガンで聴こう～

- 日時:8月29日(土) 14:00~15:00
- 会場:りゅーとぴあコンサートホール
- 入場料:全席自由 中学生以上 500円 (4歳以上入場可、小学生以下無料)
- チケット発売日:未定
- 出演:シンディー・カスティエーロ(札幌コンサートホール専属オルガニスト)、山本真希(りゅーとぴあ専属オルガニスト)
- 曲目:「サウンド・オブ・ミュージック」より「ドレミの歌」ほか、クラーク「トランペット・ボランタリー」、その他バハの有名曲など

②オルガン探検ツアー～オルガンの中を見てみよう～

- 日時:8月29日(土) 1回目 16:00~17:00、2回目 17:30~18:30
- 募集対象:小学生以上
- 参加費:1名500円(定員:1回30名)

③オルガン体験レッスン～国内外で活躍中の専属オルガニストによるレッスン～

- 日時:8月30日(日) 12:00~15:00
- 内容:簡易な曲による1人30分程度の体験レッスン
- 募集対象:小学5年以上一般まで、ピアノでバッハインベンションが弾ける方
- 参加費:3,000円
- 定員:6名程度

④思いっきりオルガン演奏体験～オルガン経験者向け～

- 日時:8月30日(日) 16:00~22:00
- 募集対象:オルガン演奏経験者
- 参加費:30分コース3,000円 50分コース5,000円
- 定員:6名程度

【オルガンサマーデイズ2009の申し込みについて】

②、③、④はハガキによる申し込みが必要です。詳しくは6月下旬より配布する公演チラシ等をご覧ください(問合せ先:りゅーとぴあ事業課 TEL.025-224-7000)。

2009.8.29 SAT・30 SUN

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:未定

ドイツの重厚さとフランスの華やかさ。権威ある“シャルトル大聖堂国際オルガンコンクール”を制した2人のオルガニストによる、対極のテーマ。お得なセット券もあります!

廣江理枝 **オルガンリサイタル**



**ドイツを
テーマとした
極めつきの
オルガンリサイタル!**

ドイツで研鑽を積み、ヨーロッパの数多くのオルガンコンクールで入賞歴を持つ実力派、廣江理枝が新潟初登場! バロックからロマン派までのドイツの代表的な作品を、多彩な表現力と超絶技巧による、壮大なオルガンの響きでお楽しみください。

- 曲目:J.S.バッハ:バッサリカリア ハ短調 BWV582、ヘンデル:オルガン協奏曲 ト短調 op.4-1より第1楽章、メンデルスゾーン:オルガン・ソナタ 第4番 変ロ長調 op.65-4、ラフマニノフ/L.ヴェルズ:前奏曲 嬰ハ短調 op.3-2 ほか
- 全席自由2,500円(「クリストフ・マントウー オルガンリサイタル」とのセット券4,000円【限定50組】)

2009.7.10 FRI 19:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

好評発売中

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年5月8日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

クリストフ・マントウー
オルガンリサイタル



**華やかな
フランス音楽を
華麗なテクニックで!**

フランスシンフォニー楽派の代表作品を、パリのサン・セヴェリン教会名誉オルガニストであり、ストラズブル国立音大で教鞭を執るフランス音楽スペシャリストの演奏で聴く。マスタークラスも同時開催!

- 曲目:ヴェイデル:オルガン交響曲第8番「ローマ風」より 第1楽章、オルガン交響曲第6番より 第1楽章、フランク:コラール 第2番 口短調、アラン:幻想曲第2番、リタニー、デュリュフレ:組曲 作品5ほか

※オルガンマスタークラス開催日:9月11日(金)・12日(土)

全席自由3,000円(「廣江理枝 オルガンリサイタル」とのセット券4,000円【限定50組】)

2009.9.10 THU 19:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般7月8日(水)・N-PAC先行7月7日(火)

第55回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団



大友直人



ヘレナ・コントゥネン



ティナー・マイヤー・コスセラ

大友指揮によるシベリウス作品の集大成

フィンランドと日本の外交関係開設90周年を記念して、フィンランド大使館の協力のもと、シベリウスの隠れた名曲「テンペスト」(シェイクスピアの戯曲「嵐」が素材)の日本初演を含むオール・シベリウス・プログラム。

- 曲目:(オール・シベリウス・プログラム)シベリウス:交響詩「フィンランディア」作品26、悲しきワルツ作品44-1、「カレリア」組曲 作品11、劇音楽「テンペスト」作品109 (フィンランド語上演:日本初演)

出演/大友直人(指揮)、ヘレナ・コントゥネン(ソプラノ)、ティナー・マイヤー・コスセラ(メゾ・ソプラノ)、ユハ・ホステッカ(テノール)、ベッテリ・サロマ(バリトン)、大塚博章(バリトン)、にいがた東響コーラス(混声合唱)、S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席2,500円

2009.9.6 SUN 17:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般6月14日(日)・N-PAC先行6月12日(金)

りゅーとぴあ・ハイドン・ツィクルスVol.4・5・6

カルテット・エクセルシオ (3回シリーズ演奏会)



ハイドン・ツィクルスVol.4~6は、『カルテット・エクセルシオ』による弦楽四重奏3回シリーズ。数ある四重奏曲の中から特徴的な作品と、互いに影響を与え合った作曲家ボッケリーニ、そしてモーツァルトの作品を取り上げます。

■曲目: **第1回** 弦楽四重奏と、古典ソナタ形式の誕生

ハイドン:弦楽四重奏曲 変ホ長調 作品1-0、弦楽四重奏曲 ハ長調 作品33-3「鳥」、モーツァルト:弦楽四重奏曲 ハ長調 「不協和音」KV.465

第2回 「ハイドンの輝かしい栄光と、そこに映る陰」

ボッケリーニ:弦楽四重奏曲 ハ長調 作品2-6
ハイドン:弦楽四重奏曲 / 二短調 作品50-6「蛙」、弦楽四重奏曲 変ロ長調 / 二長調 作品103

弦楽四重奏曲 ハ長調 作品76-3「皇帝」

第3回 「至高の弦楽四重奏曲」

ハイドン:弦楽四重奏曲 二長調 作品64-5「雲雀」、弦楽四重奏曲 ハ長調 作品76-2「五度」、弦楽四重奏曲 ハ長調 作品77-2「雲が行くまで待とう」

全席自由3,500円 ※3回シリーズ券(限定30席)8,000円

**100席限定!
贅沢なハイドン室内楽の夕べ**

第1回 2009.9.29 TUE 19:00開演 **第2回** 2009.10.20 TUE 19:00開演

第3回 2009.10.30 FRI 19:00開演

会場:りゅーとぴあスタジオA

発売日:一般6月26日(金)・N-PAC先行6月25日(木)

りゅーとぴあ専属オルガニストになってから3年経ちました。あっという間でしたね。ホール専属のオルガニストというのも初めての経験で、主催公演での演奏やオルガン事業の企画制作、楽器のメンテナンスにかかわるアドバイスなどいろいろなお仕事があって最初はなかなか大変でした(笑)。オルガン講座で、一般の方にオルガンを継続的に教えたことも初めてで、教えることの喜びを知ることができました。

りゅーとぴあのオルガンの特徴は?

オルガン(パイプオルガン)というのはすごく歴史が長い楽器で、造られた国や地域、当時の音楽の歴史などによってすべてスタイルが違うんですね。りゅーとぴあのオルガンを作ったのは北ドイツ出身のゲルハルト・グレンツィング氏。現在、グレンツィング氏が拠点を置いているスペインで、北ドイツとスペインのオルガンの特徴を上手く組み合わせ造られたのがりゅーとぴあのオルガンです。スペインの空を思わせるような、明るくてダイナミックな音色はとても存在感があります。また、客席に向かってパイプが突き出している水平トランペットは、250年程昔にスペインの楽器にあったものです。

個性があって面白いですね。

はい。オルガンという楽器は、一つひとつがオーダーメイドで個人的なんです。いろいろな楽曲がある中で、そのオルガンにとって相性の良い曲もあればそうではない曲もあります。自分が弾きたい楽曲にぴったり合ったオルガンにいつも座れるかというところ…そんなことは稀で。それでもいろんな工夫をして楽曲にふさわしく、楽器が美しく響く音色を決めていきます。

楽器の特徴を活かして音の組み合わせを考える「レジストレーション」という作業ですね。

「レジストレーション」には、演奏するのとはまた違った集中力が必要です。その楽器の個性は何か?と探って、どういう音を組み合わせればいいのか考えるのです。そのためには、楽曲が書かれた当時の音楽様式や、どんな楽器があって、それにはどんな特徴

があったのかなどを知らなくてはなりません。それらを踏まえた上で、実際に演奏する楽器の個性と響きをとらえ、音色を決める。レジストレーションは、演奏する以前にオルガニストがたいへんな時間と労力を費やしているオルガン独特の作業なのです。長い歴史があって、楽曲も多く、個性的な楽器、オルガンの勉強は果てがありません。でもそんな勉強も楽しい。オルガンのとりこです(笑)。

8月には夏休みイベント「オルガンサマーデイズ2008」も開催されます。

有名曲が中心のコンサートでは、客席からは間近に見ることができない手元や足元の様子を大スクリーンで見られますし、オルガンの内部を見学したり、音の出る仕組みを学べる「オルガン探検ツアー」などもあります。オルガンって構造も複雑でなかなか馴染みのない楽器だと思うのですが、皆さんに少しでも楽しく、わかりやすく魅力をお伝えしたいと思っています。

また、「オルガンリサイタルシリーズ」での3回セット券や今回、初めての全席自由席もユニークな企画です。広いコンサートホールでは、場所によって響きや音の届き方が違います。例えば1階席は音が頭の上から降り注ぐような感覚。2〜3階の正面席はオルガン正面ではっきり直接的にバランス良く音が届きます。2〜3階両脇の響きは柔らかく、前方では手足の動きも見えたりします。何度も継続して聴いていただくと次第に耳が慣れてきて、もっともっといろんなオルガンの表情を楽しめるようになりますよ。そして、様々なオルガニストの演奏を聴くことで、同じ楽器でも印象が違ってくる、多彩なオルガンの魅力を感じていただけたらと思います。オルガン=「教会にある楽器」というイメージが強いかもしれませんが、まだオルガンを聴いたことがない方にも、ぜひ足を運んでいただきたいですね。

取材・文／桑原知子 撮影／東浦一夫

2006年4月にりゅーとぴあ専属オルガニストになった山本真希さん。りゅーとぴあを拠点として国内外でのコンサートで活躍しています。オルガンのことになると話が止まらなくなるほど勉強熱心。そんな山本さんが伝えたい、オルガンの魅力について…。リサイタルはもちろん、子どもとともに楽しむイベントにも注目です。

山本真希

長い歴史があつて、楽曲も多く、様々な可能性を持つ楽器。オルガンの魅力を楽しく伝えたい。